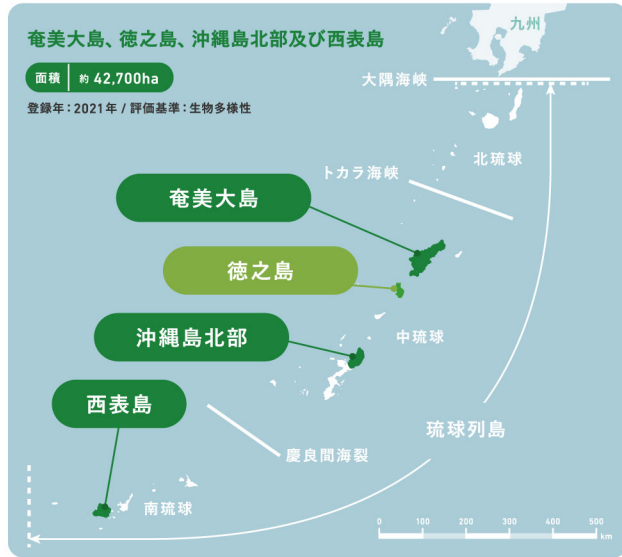


世界自然遺産

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」

この4つの島には絶滅危惧種や固有種が多く、生物多様性が豊かなことから2021年7月26日に世界自然遺産に登録されました。世界的な生物多様性ホットスポットの一つである日本の中でも、生物多様性が突出して高い地域です。



山と台地の徳之島

奄美群島で奄美大島に次いで大きい島です。最高峰の井之川岳(645m)や天城岳(533m)、犬田布岳(417m)などの山塊を覆う亜熱帯多雨林には、アマミノクロウサギなどの奄美群島固有種のほか、オビトカゲモドキやトクノシマトゲネズミ、トクノシマテンナンショウなど、世界でここにしかない希少な動植物が生息・生育しています。また、琉球石灰岩を母岩とする台地には、石灰岩質を好む植物が生育し、徳之島の自然を特徴づける大事な要素となっています。



施設情報

〒891-7425 鹿児島県大島郡徳之島町花徳 2206 番地

TEL:0997-84-0726 FAX:0997-84-0727

E-mail: info@tokunoshima-whcc.jp

入館料 無料

開館時間 9:00～17:00 (最終入館 16:30)

休館日 平日火曜日、年末年始
(12月29日～1月3日)



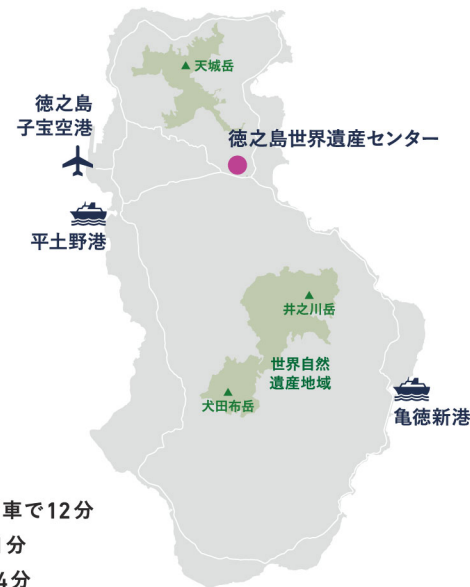
Web Site



Instagram



X



徳之島 世界遺産センター



TOKUNOSHIMA
World Heritage Conservation Center
徳之島世界遺産センター



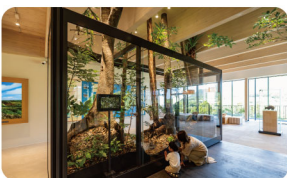
ようこそ、 自然と人がとなりあう世界遺産の徳之島へ。

窓の向こうに広がる世界遺産の森。世界にここだけの自然と生きもの、そして、その間近にある島の人々の営み。あなたが訪れたこの場所には、かけがえない価値との出会いが待っています。

いのちのにぎわいスペース

いのちのにぎわい箱庭

昼夜を問わず、濃密な生命の気配が漂う徳之島の自然。多種多様な生きものがひしめく徳之島の森を再現したジオラマでは、約150種の動植物を観察することができます。



徳之島を旅してみよう

多様な地形と地質を持つのが特徴の徳之島。様々な環境で動植物が脈々と命をつないできました。ここでは空撮や360°映像を用いて多様な環境を体感することができます。



いきものをよく見てみよう

森には希少種や固有種をはじめ、普段はなかなか出会えない生きものがたくさんいます。森の中から生きものを探し出し、大画面に映して観察してみましょう。



ネイチャーリビング

ネイチャーリビングのいろいろな展示

遺産地域を抱く山の風景を眺めながらゆっくりとした時間を過ごせるリビングスペースです。ここには自然の魅力を感じさせてくれる仕掛けがたくさんちりばめられています。



徳之島リビングミュージアム フィールドマップ



大きな窓からは世界遺産の山が見える



どんぐりキッズスペース

ちいさなお子さんも楽しめるキッズスペースでは、オキナワウラジロガシのどんぐりプールに入ったり、積み木をしたり、木に触れながら遊ぶことができます。

